



ふれあい

平成30年4月 NO1
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

新年度が始まりました。今年も町内の通学路上で元気に登校する子どもたちの笑顔や話し声を見聞きすることができる何気ないひと時に幸せ感と元気をもらいます。子どもはやっぱり地域の宝物です。門川町教育研究所では、今年度も門川町の教育的課題である「確かな学力の向上」を図る研究に取り組みます。昨年度まで3ヶ年にわたり「ICT機器を効果的に活用した授業」の研究・実践に取り組んできました。今年度はその研究をバージョンアップさせるとともに2020年度から導入される新学習指導要領のねらいを見据えてプログラミング教育の研究にも取り組んでいきたいと考えています。その取組状況や成果、町内の児童生徒の状況などをこの「ふれあい」(町HP)を通じて皆様に情報発信していく予定です。

また、門川町では27年度から家庭と地域が一体となって「子どもの成長を支え育む“かどがわ4か条”」に取り組んでいます。今年で取組4年目を迎えます。「継続は力なり」です。

今年も「かどがわ4か条」への取組にご協力のほど、よろしくお願いいたします。

これが子どもの成長を支え育む“かどがわ4か条”です



年度はじめに4か条
を再確認しましょう!

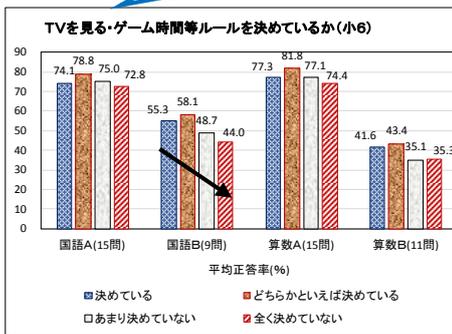
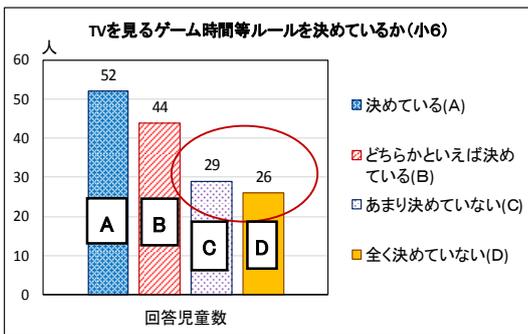


- 1条 か 家庭でメディアの約束をつくります!
- 2条 ど 読書を家族みんなで楽しみます!
- 3条 が 学習をしている子どもを応援します!
- 4条 わ 我が町の行事に進んで参加させます!

29年度の全国学力・学習状況調査結果をもとに、4か条に関連する門川町内の児童生徒の回答結果をみると、次のようになっています。参考にしてください。

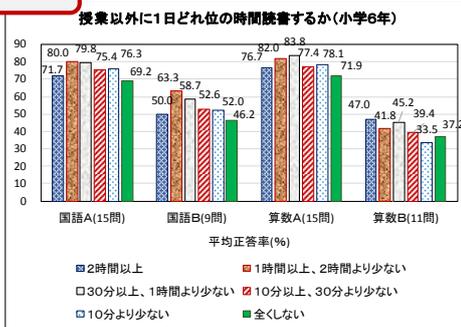
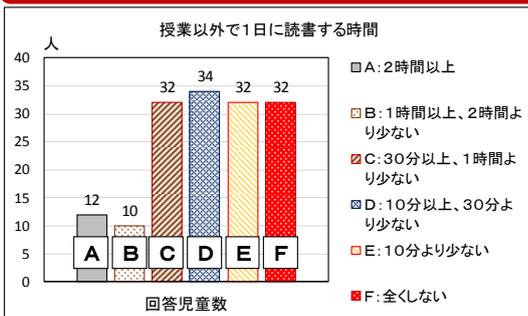
1条 家庭でメディアの約束をつくります!

紙面の都合上、中3の結果は別の機会とします



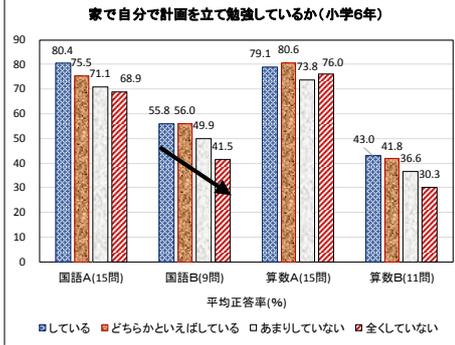
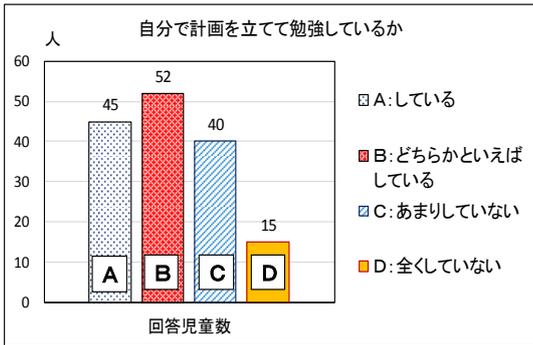
TV やゲーム時間の約束を決めている児童は、A・B合わせて6年全児童の約3分の2です。約束の有無で正答率が10ポイント以上も違っている教科もあり、特にB問題(応用)で差が大きくなっています。

2条 読書を家族みんなで楽しみます!



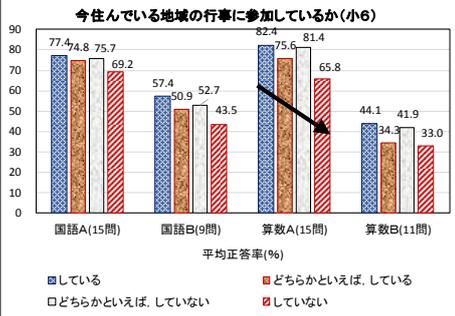
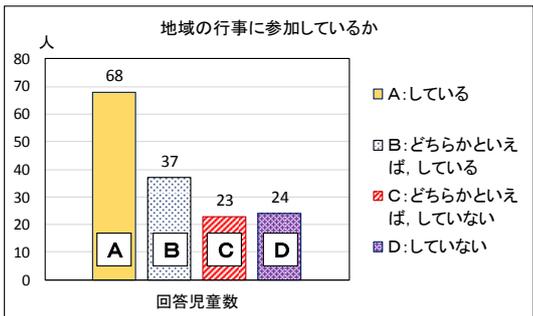
授業以外に普段読書する時間では左のA~Fのように分かれています。1時間以上はA, Bの20人程度で、C~Fはほぼ30人で一定していますが、正答率との関係を見ると30分を境に差が開いており、30分以上読書する児童は正答率も高くなっています。

3条 学習をしている子どもを応援します！



家で計画的に勉強している児童ほど、正答率は高くなることが明瞭に表れており、国語・算数の基礎・応用ともに当てはまっています。回答児童数の割合は「A」30%、「B」34%、「C」26%、「D」10%になっています。応援の仕方ひとつ工夫してみましよう！

4条 我が町の行事に進んで参加させます！



地域の行事に参加している児童ほど正答率が高く、「していない」との差は算数Aで最大16.6ポイントあります。「参加している・どちらかといえば参加している」と答えた児童は約7割です。ちなみに、中3のそれは全体の約3割で、小6と結果が逆転しています。



4月は新入学や新学年への進級と、子どもたちにとって新しい学校生活が始まり、一人一人違った思い(期待感や不安感等々)を胸に登校します。保護者にとっても我が子の安全面や健康面、対人関係など、心配事が尽きません。しっかりと寄り添いを！

変化を見逃さないで！

早期発見・早期対応が鍵！



○持ち物に表れる変化

- ・よく無くなる。汚れが目立つ。壊れる。
- ・落書きやイタズラされている。

○日常生活に表れる変化

- ・何となく元気がない。食欲がない。朝なかなか起きてこない。
- ・あいさつしなくなる。声が小さくなる。原因不明の腹痛や頭痛を訴える。
- ・親への反発、兄弟やペットに乱暴になる。
- ・友だち、学校の話をしなくなる。登校をしづる。



子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話(門川町教育相談室)
Tel・Fax 63-1566

〜〜返信欄(教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。)

※担任の先生へお渡しください。